

只見中学校気候非常事態宣言

2011年7月新潟福島豪雨は、私たちの住む只見町を襲いました。山にも川にも人にも建造物にも大きな被害を与えました。今もその爪痕は癒えぬままです。そして世界中各地で、異常気象と言われる現象が相次いでいます。

2015年に合意されたパリ協定で、努力目標に掲げた1.5度以内の気温上昇は、私たち人間が便利な世の中にしてきたために、このままでは守れない可能性が出てきました。

ユネスコエコパークに指定された只見は、自然と人間の共存について持続可能な発展を学び、実践する地域です。この学び舎を軸にわれわれが世界に住む人々と手を取り合って、誰も取り残さない世界を作り上げることを誓い、只見中学校は、ここに気候非常事態宣言を宣言します。

- 1 2050年までにゼロカーボンを目指し、脱炭素社会の実現に尽力します。
- 2 気候変動を最小限に抑えるために、4R活動を推進します。
- 3 『新聞紙レジ袋』活用や、『PET Free Monday』の実施など、具体的な活動を大切にします。
- 4 上記を実施し、只見の自然と世界の海を守ります。

2021年（令和3年）10月23日

第14代 生徒会長 酒井 駿

初代・SDGs委員会委員長 鈴木 音緒

第15代 生徒会長 増田 司